

平成29年度入学試験問題（社会人特別入試）

小論文

法文学部 国際言語文化学科 英語文化専攻（夜間主コース）

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問題

情報技術の発達によって我々の生活の利便性は高まりましたが、インターネット上の情報の扱い方や情報の質に関する様々な問題も生じています。このような情報技術の発達をもたらすメリットとデメリットの両方に言及しながら、あなたは大学においてどのように学びたいのか、具体例をあげて 1,000 字以上, 1,200 字以内の日本語で論じなさい。

平成29年度入学試験問題（社会人特別入試）

小論文

法文学部 国際言語文化学科 英語文化専攻(夜間主コース)

出題の意図

国際言語文化学科、英語文化専攻では、英語を中心とする言語、文学、文化、歴史に強い関心と学習意欲を有し、異なる文化と自己の文化に対する多面的な理解と、あらゆる物事を地球的規模で考える力の獲得へ向けて、主体的・積極的な学習のできる学生を求めることをアドミッションポリシーとしている。本入試問題では、情報技術の発展に伴い生じてくるメリットとデメリットの両側面について具体的に思考させ、大学における学びのあり方と関連付けながら、自らの議論を論理的にまとめることができるかを問う。